

令和3年度以降に向けた運営方針の最終確認

令和3年1月26日
令和2年度第2回
三重県国民健康保険
運営協議会

議題 1
資料

確認事項

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	0.7	0.7	0.7	0.5	0.3	0

1 医療費指数反映係数 = 0

当初の計画どおり令和5年度までに医療費水準を反映させない方向に近づける
一人当たり医療費格差は、年令調整後及び実医療費とも全体的に縮小傾向にある
新型コロナウイルス感染症は、不測の事態には当たらない

2 令和3年度以降目標収納率

グループ	被保険者数	R1	R2	R3	R4	R5
A	5万人以上	92.47	92.97	93.33	93.69	94.05
B	3万人～5万人	92.66	92.97	93.28	93.59	93.90
C	1万人～3万人	94.52	94.92	95.38	95.84	96.31
D	1万人未満	95.74	96.04	96.45	96.86	97.27

- 目標値は、平時のデータを基に推計した令和5年度の保険者努力支援制度の全国上位5割（又は3割）の収納率。
- 数値とは別に副目標を追加
「保険者努力支援制度の評価対象である収納率の保険者規模別全国上位5割（既に達成している場合は3割）にあたる収納率を目指す」内容を記載。
- コロナ禍影響に対する捕捉説明を追加
「コロナ禍の影響については評価時に対応する」内容を記載。

3 激変緩和措置終了後の財政支援

市町に対する財政支援のあり方について必要性や実施方法等について検討することを記載。

4 保険料水準の統一に向けた議論への事前準備

保険料（税）の算定方式を含めた統一の定義や前提条件等の考え方や課題を整理することを記載。

国民健康保険法第82条の2第6項に基づく市町に対する意見聴取において了承済み。